

まちの「今」をお届けします



インターネットで気軽に読書を楽しもう 電子図書館サービスが始まりました

市立図書館では、普段図書館に来館できない人にも読書を楽しんでいただくため、10月27日、電子図書館サービスを開始しました。パソコンやスマートフォン、タブレット端末からインターネット上の電子図書館にアクセスすることにより、いつでもどこでも電子書籍の貸出・閲覧・返却ができます。

この日は中央図書館で開始式が行われ、藤田市長が電子書籍の利用を体験しました。電子図書館は、文字の拡大機能や音声読み上げ機能、借りる前に試し読みをすることができる機能などを備えています。また、音で楽しむ本（オーディオブック）や動画で楽しむ本もあるほか、「ふるさとを知る」というコーナーでは、広報「さんようおのだ」や行政資料を見ることがもできます。現在電子書籍は2,400点を備え

ており、年度末までには200点を追加予定で、さらに今後年次的に増やしていく予定です。

体験した藤田市長は「とても使いやすく、非接触型の電子図書館はWithコロナの時代に合った手法の一つ。ぜひ多くの人に利用していただきたい」と話しました。また山本館長は「障がい者や高齢者の方々など、直接来館できない人にも利用していただき、これを機に利用者層が広がることを期待している。オーディオブックなど新しい使い方も楽しんでもらい、本に親しむきっかけとなれば」と話しました。

電子図書館については21ページの「図書館つうしん」のコーナーでも紹介しています。